

令和5年度 実務処理能力向上研修「工事検査講座」 ～ 報告書 ～

《日時》：令和5年11月8日（水） 10:00 ～ 16:00

《場所》：合人社ウェンディひと・まちプラザ（広島市中区袋町6番36号）5階 研修室A・B

《開講式》主催者挨拶 10:00～10:05

挨拶：（一社）広島県土木協会 技術部長 西岡直樹

《オリエンテーション》 10:05～10:10

運営：（一社）広島県土木協会 技師 加國秀雄

《講義》対象工事の検査のポイント等について 10:10 ～ 11:00
講師：広島県土木建築局技術企画課 参事 和田直生 氏

《講義》工事検査の視点と評点のポイント 11:10 ～ 12:00

《中間検査》一般国道433号道路改良工事

講師：広島県土木建築局技術企画課 参事 和田直生 氏

《解説》法枠工について 13:00 ～ 13:50

解説：（一社）広島県土木協会 主任 奈良原友貴

《講義》工事検査の視点と評点のポイント 14:00～15:30

《中間検査》奈良備中線道路災害復旧工事（応急本工事）

講師：広島県土木建築局技術企画課 参事 和田直生 氏

《質疑応答》事前質問等について 15:30～16:00

講師：広島県土木建築局技術企画課 参事 和田直生 氏 檜垣智 氏



《閉講式》 16:00

主催者挨拶：（一社）広島県土木協会 技術部長 西岡直樹

令和 5 年度 実務処理能力向上研修「工事検査講座」実施要領

1 目 的

工事検査に関する講義をはじめ、実際の工事検査を臨場（書類・現場）するなど、検査に関する知識を習得することにより、工事監督及び検査業務の処理能力の向上を図る。

2 検査対象工事

① 工事名：一般国道 4 3 3 号道路改良工事（山県郡北広島町戸谷）発注者：広島県西部建設事務所安芸太田支所
概 要：道路改良工事（補強土壁工、重力式擁壁基礎工 etc）

② 工事名：奈良備中線道路災害復旧工事（応急本工事）（神石郡神石高原町小野）発注者：広島県東部建設事務所
概 要：斜面对策工事（法枠工、鉄筋挿入工 etc）

3 開催日程及び研修会場

令和 5 年 1 1 月 8 日（水）※10:00 ～ 16:00

講習会場（集合場所）：合人社ウェンディひと・まちプラザ 5 階 研修室 AB（広島市中区袋町 6 番 36 号）

4 研修科目・内容及び講師

別紙-2「令和 5 年度 実務処理能力向上研修「工事検査講座」時間割」のとおり

5 参加者等

別紙-3「令和 5 年度 実務処理能力向上研修「工事検査講座」参加者名簿」のとおり

6 講義の進め方

県の検査担当の目線でビデオ撮影を行った検査の状況を上映しながら講義を行い、質問があればビデオを止め、丁寧に解説を行うスタイルで講義を進めます。

7 持参品

筆記用具

8 アンケート

今後の参考とするため、別添「アンケート調査票」によりアンケート調査を実施することとし、講義終了後に回収します。

9 研修会「共通ルール」について

- ・開催等の判断については、開催 1 週間前の状況で判断します。
- ・会場について、収容定員の半分以下の参加者で開催します。
- ・感染対策について、1 時間に 1 度の換気、入室時の検温・消毒を実施します。
- ・開催当日の状況により講義途中の中止もあります。
- ・当日はマスク装着での受講とします。

10 問い合わせ及び担当

（一社）広島県土木協会 技術部 甲斐、吉村

電話 082-554-1655 FAX 082-554-1657

※注意※ ・やむを得ない都合により、時間割り等を変更する場合があります。

令和5年度 実務処理能力向上研修「工事検査講座」時間割

令和5年11月8日(水)

会場	時間	科 目	内 容
会 場	9:30	《受付》	
	10:00 (10分)	《開会》:主催者挨拶 挨拶: (一社) 広島県土木協会 技術部長 西岡 直樹	開会挨拶
		《オリエンテーション》 運営: (一社) 広島県土木協会 職員	研修概要と研修の進め方等の説明する。
	10:10 (50分)	《講義》:「対象工事の検査のポイント等について」 講師: 広島県土木建築局技術企画課 参事(工事検査担当) 和田 直生 氏	改訂された土木工事共通仕様書等の内容をはじめ、実施した各検査(書類・現地)において確認した事項に関する関係法令等について、考え方等を交え解説する。
	11:00	《休憩》	
	11:10 (50分)	《中間検査》一般国道433号道路改良工事 《講義》:「工事検査の視点と評点のポイント(書類検査)」 《講義》:「工事検査の視点と評点のポイント(現地検査)」 《質疑応答》:「工事検査の視点と評点のポイント(総括)」 講師: 広島県土木建築局技術企画課 参事(工事検査担当) 和田 直生 氏	事前にビデオ撮影した書類検査時に行われた工事検査担当と施工業者のやりとりを映像で確認しながら、随時、各評定項目の考え方等について解説すると共に、質疑に対応する。 映像: 50分 対象工事の検査結果に関する総括を行うと共に質疑について応答する。
	12:00	《昼食》	
	13:00 (50分)	《解説》:「法枠工について」 解説: (一社) 広島県土木協会 職員	事前に撮影した類似工事(法枠工)の映像により、各工種の施工方法等を解説する。 映像: 38分
	13:50	《休憩》	
	14:00 (120分)	《中間検査》奈良備中線道路災害復旧工事(応急本工事) 《講義》:「工事検査の視点と評点のポイント(書類検査)」 《講義》:「工事検査の視点と評点のポイント(現地検査)」 《質疑応答》:「工事検査の視点と評点のポイント(総括)」 講師: 広島県土木建築局技術企画課 参事(工事検査担当) 和田 直生 氏	事前にビデオ撮影した書類検査時に行われた工事検査担当と施工業者のやりとりを映像で確認しながら、随時、各評定項目の考え方等について解説すると共に、質疑に対応する。 映像: 90分 対象工事の検査結果に関する総括を行うと共に質疑について応答する。
		《質疑応答》:「事前質問等について」 講師: 広島県土木建築局技術企画課 参事(工事検査担当) 和田 直生 氏、檜垣 智 氏	日頃受講生が実施する検査業務における質疑について応答する。
		《閉講式》 主催者挨拶: (一社) 広島県土木協会 技術部長 西岡 直樹	・主催者挨拶
	16:00	《終了》	

※注意※やむを得ない都合により、時間割り等を変更する場合があります。

令和5年度 実務処理能力向上研修「工事検査講座」出欠簿

No.	所属名	課名	職名	氏名	出欠確認	備考
1	広島市	水道局施設課	課長補佐	岡田 英吾	○	
2	広島市	水道局管路工事課	課長補佐	高本 幸英	○	
3	広島市	水道局技術管理課	主任技師	宮中 仁司	○	
4	広島市	水道局管路工事課	専門員	渡邊 幸二	○	
5	広島市	水道局施設課	主任技師	狭間 雄一	○	
6	広島市	佐伯区地域整備課	技師	平田 靖明	—	
7	江田島市	建設課	課長	古江 好典	○	
8	江田島市	下水道課	課長	新澤 昌和	○	
9	江田島市	建設課	課長補佐	佐藤 欽一	○	
10	江田島市	建設課	課長補佐	水戸 清治	○	
11	江田島市	農林水産課	課長補佐	平岡 芳秋	○	
12	呉市	技術監理室	主幹	横畠 康雄	○	
13	廿日市市	施設整備課	技師	柴崎 正茂	○	
14	廿日市市	維持管理課	技師	五重目 晃秀	○	
15	廿日市市	建設総務課	主任	山本 智司	○	
16	廿日市市	建設総務課	課長補佐	今谷 洋文	○	
17	北広島町	管財課	指導検査監	藤井 尚志	○	
18	北広島町	管財課	主任	木村 隆之	○	
19	東広島市	地域振興課	参事	杉谷 景示	○	
20	東広島市	開発指導課	主査	植村 和宏	○	
21	東広島市	道路建設課	主査	船本 雅之	○	
22	東広島市	都市整備課	技師	屋良 迅人	○	
23	東広島市	開発指導課	課長補佐兼係長	定棟 浩	○	
24	東広島市	都市整備課	技師	山崎 義起	○	
25	東広島市	検査課	主査	二井 大嘉	○	
26	東広島市	検査課	課長補佐兼係長	大角 昌也	○	
27	竹原市	建設課	事業調整監	大田 哲也	○	
28	福山市	技術検査課	技師	坂本 哲志	○	
29	府中市	監理課	主査	池田 雅博	○	
30	府中市	土木課	主任技師	中村 和寛	○	
31	三原市	契約課	課長補佐	溝垣 和正	○	
32	三原市	契約課	係長	吉田 正治	○	
33	世羅町	財政課	係長	吉宗 重洋	○	
34	世羅町	財政課	主査	田坂 浩樹	○	
35	三次市	財政課	主任	市井 洋平	○	
36	三次市	土木課	主事	又場 光太	○	
37	三次市	土木課	主事	芦尾 優李子	○	
38	庄原市	地籍用地課	専門員	渡邊 竜也	○	
					出席者は“○”欠席者は“—”	

令和5年度 実務処理能力向上研修「工事検査講座」アンケートとりまとめ

☆ 令和5年度 実務処理能力向上研修 ☆

⑤「工事検査講座」 開催日：令和5年11月8日（水） 1日間

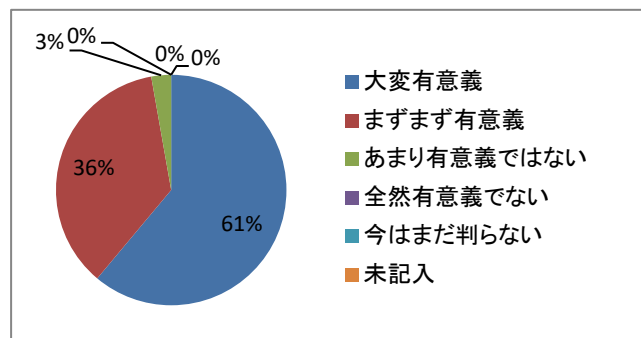
申込者数： 38人

受講者数： 37人

アンケート調査票提出者数： 36人

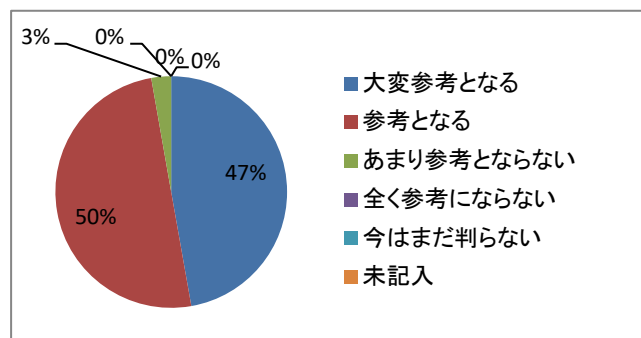
1 今回の研修は有意義だったと思いますか。次の1つに○をして下さい。

①	大変有意義	22人	61%
②	まずまず有意義	13人	36%
③	あまり有意義ではない	1人	3%
④	全然有意義でない	0人	0%
⑤	今はまだ判らない	0人	0%
⑥	未記入	0人	0%
		36人	



2 今後の実務の参考となるとと思いますか。次の1つに○をして下さい。

①	大変参考となる	17人	47%
②	参考となる	18人	50%
③	あまり参考とならない	1人	3%
④	全く参考にならない	0人	0%
⑤	今はまだ判らない	0人	0%
⑥	未記入	0人	0%
		36人	



3 研修運営上の意見を記入して下さい。※例えば、研修会場、開始終了時間、休憩など。

- ・ 一日では無理のあるスケジュールだと思います。内容はビデオを見ながらの研修で良かった。
- ・ もう少し休憩が必要。

4 その他研修全般についての自由な意見を記入してください。

- ・ 大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ・ とても解り易く、実務に役立つものだった。同様の研修があれば、復習して受講したい。
- ・ 完了検査の動画もあれば良かったと思います。
- ・ 資料が映像と紙の2つがあるため理解し易かった。講師の方も映像を適宜止めてポイントを解説して下さい、解り易かった。
- ・ 優良な業者の検査だったと思いますが、そうでない業者の検査も見てみたかった。
- ・ 良く解った。
- ・ 完成検査の研修もして頂きたい。

5 研修科目についての自由な意見を記入して下さい。

《研修科目の分類毎の評価》

研修科目名	理解度		関心度		講義時間		
	高い	低い	高い	低い	長い	良い	短い
《講義》：「対象工事の検査のポイント等について」	86%	14%	89%	11%	0%	100%	0%
《中間検査》：「一般国道433号道路改良工事」	92%	8%	92%	8%	3%	91%	6%
《解説》：「法枠工について」	94%	6%	92%	8%	6%	94%	0%
《中間検査》：「奈良備中線道路災害復旧工事（応急本工事）」	78%	22%	83%	17%	3%	94%	3%
《質疑応答》：「事前質問等について」	61%	39%	75%	25%	0%	96%	4%
	82%	18%	86%	14%	2%	95%	3%

【参考資料】研修科目別アンケート調査の結果集計表（割合※）

- ※「理解度」は4段階を2段階（「とても良く理解できた」「だいたい理解できた」を高い、「少し難しかった」「全く分からなかった」「未記入」を低い）に集約集計した。
- ※「関心度」は4段階を2段階（「たいへん興味深かった」「少し興味が持てた」を高い、「あまり興味が持てない」「全然興味が無い」「未記入」を低い）に集約集計した。
- ※ 未記入及び未提出分の取り扱いについて、「理解度」及び「関心度」については「低い」と読替えカウントを行った。ただし、「講義時間」については集計から外した。

具体的意見や感想

《講義》：「対象工事の検査のポイント等について」

- ・ 土木工事共通仕様書の改正点について、理解することができた。
- ・ 共通仕様書の改定点が良く解った。
- ・ 変更点が良く解った。
- ・ 参考になりました。
- ・ ポインターを両画面で示して頂きたい。
- ・ 検査のポイントが理解できた。基礎の再確認ができた。
- ・ 変更部分について説明があり、とても参考になった。
- ・ 特に大切な部分をピックアップし、少ない時間の中でとても解り易かった。
- ・ 検査におけるポイントが理解することができた。
- ・ 今後の検査に対応したい。
- ・ 聞きたいポイントについて、解り易く説明して頂き理解できた。
- ・ 各種解説について、解り易く説明して頂き、良かったと思います。
- ・ 仕様書の改定点が解って良かった。
- ・ 法令等必要な事項であるため、再確認でき良かった。

《中間検査》：「一般国道433号道路改良工事」

- ・ 検査の一連の流れが概ね理解することができた。
- ・ テールアルメの映像が良く解った。
- ・ 検査のポイントが良く解った。
- ・ 参考になりました。
- ・ ビデオで解り易く良かった。
- ・ 部分・完了検査バージョンがあればさらに良いと思う。

- ・ 工事の流れや施工計画の確認などが解り易く説明されていた。
- ・ 検査方法を見ることができ、実務の参考になった。
- ・ 話している事を現地で確かめていたり、物事を進める順番が解り易かった。
- ・ 中間検査の状況を映像で確認できたことが良かった。
- ・ 映像があり解り易かった。
- ・ 臨場が無いので参考になった。
- ・ 検査の流れが解り易かった。
- ・ 工事概要は理解できたが、検査で見るべき点があれば良かったと思う。
- ・ 完了検査についても、研修をお願いしたいです。

《解説》：「法枠工について」

- ・ 法枠工の全ての工程をビデオで見ることができ、今後の業務の参考になった。
- ・ 映像が解り易かった。
- ・ 工事の進め方が良く解った。
- ・ 参考になりました。
- ・ 基礎にボイドを設置する時、下に型枠のようなものをしていたが良かったのか。
- ・ 現場進捗状況を映像で説明させて頂き、解り易かった。
- ・ 工法について理解できた。
- ・ もう少しかみくだいて説明をして頂きたかった。
- ・ 映像を見ながら詳しく説明して頂いたので、解り易かった。
- ・ 映像により、工事内容について良く理解できた。
- ・ 施工の流れが確認できて良かった。
- ・ 映像があり解り易かった。
- ・ 初心者向けの内容であり、不満足である。
- ・ 一連の流れが良く解り、参考になった。
- ・ 動画で解説があり、解り易かった。
- ・ 工事概要は理解できたが、検査で見るべき点があれば良かったと思う。
- ・ 吹付枠工の施工管理における確認事項について、解り易かった。

《中間検査》：「奈良備中線道路災害復旧工事（応急本工事）」

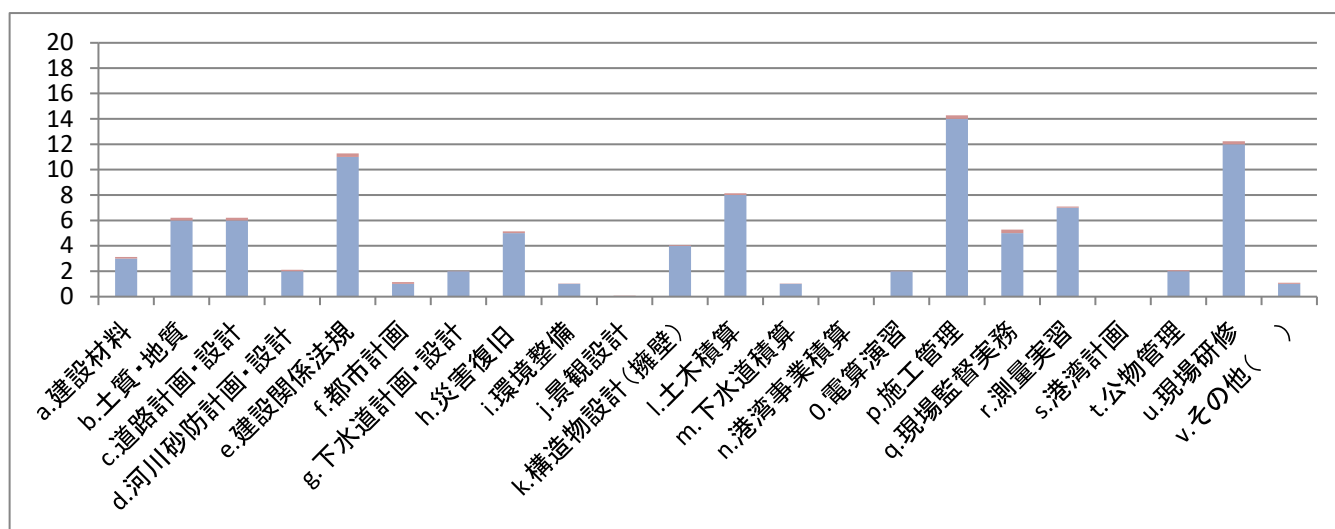
- ・ 午前・午後と違う現場の検査状況を見て、一連の流れが把握できた。
- ・ ドローンによる映像が解り易かった。
- ・ 検査の進め方が良く解った。検査員の質問表をまとめてほしい。
- ・ 参考になりました。
- ・ ビデオで解り易かった。
- ・ 完了検査バージョンがあれば良いと思う。
- ・ 実際の書類検査に基づいて、ポイントを説明して頂いた。現場確認等も自身が体感しているようで理解し易かった。
- ・ 検査方法を見ることができ、実務の参考になった。
- ・ 実際に確認するポイントや、解らない部分の解説もして下さり、解り易かった。
- ・ 中間検査の状況を映像で確認できたことが良かった。
- ・ 映像があり解り易かった。
- ・ 「法枠工について」と併せて理解し易かった。

- ・ 臨場が無いので参考になった。
- ・ 具体的な確認事項が見れて良かったと思います。

《質疑応答》：「事前質問等について」

- ・ 明確な回答が解り易かった。
- ・ 実務の悩みが解消された。根拠に基づいた解り易い解説だった。
- ・ 参考になった。
- ・ 回答が丁寧で解り易かった。
- ・ 自分自身も思っていた質問があったので、ためになった。
- ・ 良く理解できた。
- ・ 質問時間をもう少し多めに設定してほしい。

6 あなたが今後参加してみたいと思う研修項目を次の中から3つ選び、「○」を付けて下さい。（総計）



7 6で選択した研修項目をアルファベットで（ ）内に記入し、希望する講義内容を詳細に記入して下さい。

a.建設材料

- ・ コンクリート工学

b.土質・地質

- ・ 管理方法
- ・ 工事施工時の試験方法について

c.道路計画・設計

- ・ 道路設計の要点
- ・ 地元要望から、計画、予備設計、詳細設計までの手順

e.建設関係法規

- ・ 事例等で違反となる案件
- ・ 最近施行した法規の内容、注意点などを詳しく
- ・ 土木工事関係法規

g.下水道計画・設計

- ・ 基本的なところから学びたい

h.災害復旧

- ・ 復旧するのに順序や必要な資料

i .環境整備

- ・ 再生資源利用促進や現場環境の改善等の具体例

k.構造物設計（擁壁）

- ・ 現場打ちの重力式

l.土木積算

- ・ 特殊製品や特殊工法の基準書に基づきにくい積算
- ・ 積算の検索方法
- ・ 積算の勉強会
- ・ 土木図面（平面図・横断図）から実際に数量を拾って、数量計算書を作成する。

p.施工管理

- ・ 施工計画等の記載内容
- ・ 施工管理（港湾）
- ・ 特に注意している項目が何かあればそれに対する内容
- ・ 道路整備の施工管理
- ・ 調査方法
- ・ 橋の修繕工事の施工管理について
- ・ 品質、出来形管理について
- ・ 橋梁補修

q.現場監督実務

- ・ 見る時に大切なポイント
- ・ 実務内容

r.測量実習

- ・ 光波、ドローンを使った測量実習
- ・ 基礎的な考え方から現場実施について
- ・ トランシットの使い方

u.現場研修

- ・ 完成検査、中間検査の臨場
- ・ 検査臨場
- ・ 橋梁補修